

一般社団法人 軽金属溶接協会
**「軽量化に貢献するアルミニウムと異種材料の
 低温接合技術シンポジウム」**

一般社団法人 軽金属溶接協会（低温接合委員会）

開催趣旨

ろう付はアルミニウム製各種熱交換器類製造に不可欠の重要な技術として利用されていますが、ろう付温度はアルミニウムの熔融温度に極めて近い高温のため、再結晶軟化が防げないことや、融点の低い高強度材料が使用できないなど難問が残っています。接合温度を低く出来れば、当然、省エネであり、材料の軟化抑制に伴う薄肉化により輸送機器の軽量化など炭酸ガス削減での環境対応が可能となります。

本シンポジウムでは、輸送機器など軽量化が求められる製品分野で今後拡大するであろうアルミニウムと各種異種材料との低温接合を取り上げ、現状と今後の展開についての理解を深めると共に、ろう付の低温化にも参考となるプログラムを組みました。本シンポジウムが皆様の日ごろの活動に有効に役立ち、日本のアルミニウム低温接合技術の益々の発展に寄与できることを願っております。

主 催：一般社団法人 軽金属溶接協会

協 賛：(一社) 日本アルミニウム協会、(一社) 軽金属学会、(一社) 日本溶接協会
 (一社) 溶接学会、産報出版(株) (順不同)

日 時：平成29年11月22日(水) 9:55-16:55

場 所：溶接会館ホール(2階) 定員80名
 東京都千代田区神田佐久間町4丁目20番地

参加費：一般13,000円、主催・協賛団体会員8,000円(テキスト代、消費税含む)
 ・申込締切日を過ぎてのキャンセルについては、返金は出来ません。

申込方法：下記の申込書をご利用いただくか、或いは申込書の①～⑦の内容が判るように記載していただき、郵便、FAX 又は E-mail にて下記申し込み先にお送りください。
 (申込受付後、受講カードと請求書を送付いたします。)

申込締切：11月10日(金) 但し定員数に達し次第、締切ります。

申 込 先：〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-20 溶接会館6階
 一般社団法人 軽金属溶接協会 シンポジウム担当
 FAX: 03-3864-8707, TEL: 03-3863-5545, E-mail: jlwa@nifty.com

振 込 先：・みずほ銀行上野支店 (普通) 1257823
 ・三菱東京 UFJ 銀行秋葉原駅前支店 (普通) 3921538
 ・三井住友銀行浅草橋支店 (普通) 639981
 口座名義：一般社団法人軽金属溶接協会

低温接合技術シンポジウム(平成29年11月22日) 参加申込書

①氏名 (連名記載可)	(連名記載の場合は代表(連絡先)のお名前前に○印をつけてください。)	人数	人
②会社/団体	会社・団体名/所属部署	・一般 ・協賛団体 ・主催団体	
③連絡先住所	〒		
④TEL	-	⑤FAX	-
⑥E-mail			
⑦支払方法	・銀行振込(銀行) ・現金書留	支 払 予 定 日	年 月 日 頃

プログラム

時間	題目	講演者	
9:55-10:00	開会挨拶 (低温接合委員会委員長 高山善匡)		
【午前の部】		(司会 宇都宮大学 高山善匡)	
10:00-10:55	アルミニウムと異種材料の接合の基礎	大阪大学	中田 一博
10:55-11:50	アルミニウムの超音波接合/基礎及び異種金属との接合	東北大学	藤井 啓道
昼食休憩 (11:50-12:50)			
【午後の部 1】		(司会 ㈱神戸製鋼所 鶴野招弘)	
12:50-13:40	アルミニウムと鉄鋼のレーザブレイジング	大阪大学	才田 一幸
13:40-14:10	アルミニウムの低温ろう付化	㈱UACJ	柳川 裕
14:10-14:40	アルミニウムへのはんだ接合	千住金属工業㈱	野村 光
休憩 (14:40-14:55)			
【午後の部 2】		(司会 三菱アルミニウム㈱ 江戸正和)	
14:55-15:40	アルミニウムとセラミックスの接合機構と接合温度低温化	三菱マテリアル㈱	長友 義幸
15:40-16:25	アルミニウムとプラスチック・CFRP のレーザ接合	大阪大学	片山 聖二
16:25-16:50	アルミニウムと樹脂の一体成型の接合メカニズム	日本軽金属㈱	遠藤 正憲
16:50-16:55	閉会挨拶 (大阪大学 竹本 正)		

・プログラム内容は一部変更になる場合がございます。



溶接会館

東京都千代田区神田佐久間町4丁目20番地 ((一社) 軽金属溶接協会, TEL: 03-3863-5545)

〈交通〉 JR 山手線/京浜東北線/総武線: 秋葉原駅下車徒歩約10分

JR 総武線: 浅草橋駅下車徒歩約8分

東京メトロ日比谷線: 秋葉原駅下車徒歩約10分